

令和3年度当初予算案の概要

1 予算編成の基本方針

本市の財政は、歳入の根幹である市税収入について、新型コロナウイルス感染症による影響により大幅な減収が見込まれます。一方、歳出では、感染症対策に伴う経費の支出や社会保障経費の増加が続くことに加えて、大規模投資事業による普通建設事業費の増加等といった財政需要への対応が必要なことから、例年以上に厳しい財政状況が見込まれます。

また、将来にわたって持続可能な都市であり続けるためには、まちの魅力を向上させる施策や公共施設の継続的な更新を進めることが重要となります。このため、行財政改革の更なる推進により財源の確保に努めるとともに、事業の「選択と集中」をより一層徹底し、限られた経営資源を最大限活用します。

令和3年度当初予算は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける中で、市民の生命と健康を守る感染症対策を継続するとともに、「第五次総合計画」の基本構想に掲げる将来都市像の実現に向けて必要な施策を着実に推進できるよう編成しました。

(※別添資料参照)

2 予算規模

一般会計 1,415億円
 (前年度比 33億3,000万円増 2.4%増)

| 会 計 | 予算規模 | 前年度比 |
|-----------------|---------------------------|------------------|
| 一般会計 (借換債除く) | 1,415億円 (1,411億 190万円) | 2.4%増 (2.5%増) |
| 特別会計(8会計) | 759億7,000万円 | 2.8%減 |
| 企業会計(3会計) | 約301億 14万円 | 4.3%減 |
| 合 計 | 約2,475億7,014万円 | 0.1%減 |

一般会計当初予算規模の推移 (単位：百万円，%)

| 年 度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | R元年度 | R2年度 | R3年度 |
|-----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 金 額 | 124,570 | 122,730 | 124,460 | 134,260 | 138,170 | 141,500 |
| 増減率 | 1.9 | △1.5 | 1.4 | 7.9 | 2.9 | 2.4 |

3 一般会計当初予算案の概要

(1) 歳入

市税は、652億7,200万円を計上（対前年度比4.6%減）

地方交付税は、30億2,000万円を計上（対前年度比30.2%増）

市債は、103億1,700万円を計上（対前年度比6.2%減）

うち、臨時財政対策債は、37億円を計上（対前年度19.4%増）

(2) 歳出

義務的経費のうち、扶助費（対前年度比3.1%増）は増加、人件費（対前年度比1.6%減）と公債費（対前年度比6.8%減）は減少

普通建設事業費（約162億3,450万円）は増加（対前年度比0.7%増）

主な事業は、新型コロナウイルス感染症対策、（仮称）柏北部東地区新設小学校整備事業、田中小学校校舎建替事業、GIGAスクール環境整備・活用推進事業、待機児童解消対策、こどもルーム施設整備事業、北西部共同指令センター事業など

4 当初予算案のポイント

(1) 令和2年度補正予算と一体的に編成

道路改良事業や小中学校施設整備などについて令和2年度2月補正予算への一部前倒し（約17億円）を行い、一体的に編成

(2) 重点的な取組

ア 充実した教育が実感でき、子どもを安心して産み育てられるまち

第五次総合計画の重点目標に即して教育・子育て分野に予算を重点配分

(ア) こどもルームの整備（柏の葉小、柏七小、（仮称）柏北部東地区新設小）

(イ) 合同就職説明会の開催や処遇改善等、保育士確保の取組の充実

(ウ) 私立認可保育所等の整備（認可保育園・認定こども園）

(エ) 聴覚障害の早期発見、早期療育のため、新生児に対する聴覚検査を実施

(オ) 児童生徒1人1台の端末を活用した学習活動の推進

(カ) 教員の働き方改革を踏まえた部活動改革を促進

(キ) 不登校児童生徒の支援のため、スクールソーシャルワーカーを増員

(ク) 地域と連携したモデル事業として、居場所確保・体験活動を展開し、放課後こども教室を拡充

(ケ) 人口増による小学校の教室不足に対応

（柏の葉小、田中小、柏第三小、（仮称）柏北部東地区新設小）

イ 健康寿命を延ばし、いつまでもいきいきと暮らせるまち

(ア) 気軽にフレイル予防活動に参加できるよう、かしわフレイル予防ポイント制度を実施

(イ) 39歳に到達する被保険者を対象として、健康診査を実施

- (ウ) 自殺予防対策として事前予防を中心に，普及啓発・相談事業などを実施
- (エ) 多様な人材層に対する介護の魅力の普及・啓発の推進
- (オ) 判断能力の不十分な方を地域で支える連携体制の核となる中核機関の整備
(1か所)

ウ 地域の魅力や特性を活かし，人が集う活力あふれるまち

- (ア) 市内農業者の販路拡大と地産地消の推進に向けた取組を実施
- (イ) JR 柏駅，北柏駅，南柏駅へのホームドア設置開始
- (ウ) あけぼの山公園のさくら山の保全・再生及び周辺地域の振興を強化
- (エ) 地域排水整備事業，道路改良及び橋梁の長寿命化などの防災・老朽化対策を強化
- (オ) 振り込め詐欺等対策電話機等購入等補助金交付事業の推進

(3) 国の制度への対応

- ア 特定不妊治療（体外受精及び顕微授精）に係る医療費の一部を助成

(4) 新型コロナウイルス感染症への対策

- ア 新型コロナウイルス感染症予防のため，新型コロナウイルスワクチンの予防接種を実施
- イ 新型コロナウイルス感染症に係る入院医療費，PCR 検査及び抗原検査の行政検査料を一部負担
- ウ 介護施設等における簡易陰圧装置・換気設備の設置に係る経費を支援